

がんばろう！東北

つなげよう！
まもろう！ あおもり^のかわとみち



青森河川国道ニュース



ご意見は
こちらまで

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577
平成26年5月30日（金） 第205号

青森県道路メンテナンス会議を設立しました ～効果的、効率的な道路インフラの維持管理をめざして～

道路の橋梁やトンネルは、国民生活や社会経済活動の基盤であるインフラですが、高度成長期に集中的に整備されたものが多く、老朽化した施設の割合が急速に高まると見込まれています。

建設後50年以上経過する施設の割合（全国）
橋梁（2m以上） 16%（H25）→40%（H35）→65%（H45）
トンネル 18%（H25）→32%（H35）→48%（H45）
【国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）／H26.5.21より】

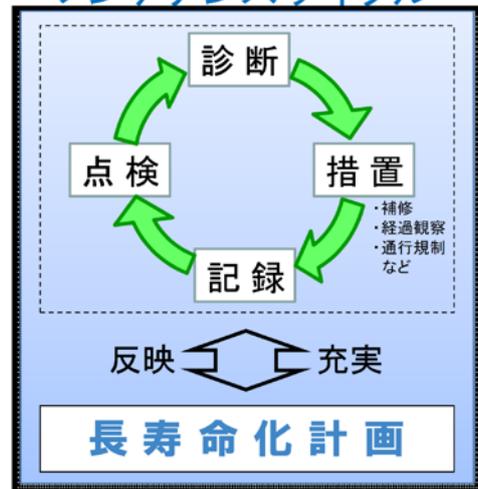
今後も道路インフラが、必要な機能を確実に発揮し続けるためには、「メンテナンスサイクル」の構築が必要です。定期的な点検、診断を行い、それに基づく必要な対策を適時適切に実施するとともに、これらの取り組みを通じて得られた施設の状態や対策履歴等の情報を記録し、次期の点検、診断等に活用していくサイクルを継続していくことで、道路インフラの長寿命化につながっていくもの期待されています。

青森県内には約7,000橋の橋があり、その6割以上の約4,500橋が市町村道にあり、管理している市町村では、予算の不足に加え、道路構造物の維持管理のノウハウや土木技術系職員が不足しているなどの課題を抱えています。

急増する道路インフラの老朽化に対し、青森県内の各道路管理者が一体となって対応していくため、平成26年5月23日、青森市内の【アピオあおもり】において、青森県内の高速道路、国道、県道、市町村道の道路管理者が集まり、「青森県道路メンテナンス会議」を発足させました。

今後は、この会議を通じ、青森県内の各道路管理者が連携して、道路メンテナンスに関する情報共有、技術力の向上を図り、効果的、効率的な道路インフラの維持管理を進めていくこととしています。

メンテナンスサイクル



会議の様子